

(臨時) 議員全員協議会会議録

1 開会日	令和6年9月6日(金) 午前11時22分 開会 午後11時45分 閉会
2 場 所	第1委員会室
3 出席議員	吉川 重雄 二宮加寿子 橋本 秀彦 鈴木たまよ 亀倉 弘美 玉虫志保実 竹内恵美子 鈴木 京子 石川 則男 清田 文雄 高橋 英俊 毛利 泰輔 おかみゆき 庄子 幸太
4 説明員	町側出席者 鈴木 一男 副町長、佐野 慎治 政策総務部長、 片倉 育洋 危機管理課長、小林 英文 総務課長
5 職務のため出席した職員	局 長 岩本 清嗣 書 記 池田 要
6 その他	一般傍聴 なし

## ■副町長あいさつ

- ・台風10号による被害が大磯町でもかなり出ている。台風被害に伴う補正予算を本定例会の会期中に追加で提案したいので担当に説明させる。

## ■町からの報告事項

### ○台風第10号の大雨による被害に伴う補正予算について

- ・8月29日から9月2日にかけての台風第10号の大雨による大磯町内の被害状況は、9月3日の時点で崖崩れ13件、床上浸水4件、床下浸水4件、河川損傷6件で、人的被害はなかった。
- ・町では現在は、災害対策本部から災害警戒本部へと移行し、継続して対応を行っている状況。
- ・引き続き被害状況の把握に努めているが、早急に復旧対応が必要なことから、必要な補正予算を組み対応させていただきたく現在調整中。
- ・今後の予定は、補正額の調整をしており、9月9日に資料の提出を、翌日、本会議一般質問の終了後に追加議案を審議頂きたい。

### ※主な質疑

- ・被害状況について、崖崩れ13件は、直接道路や被害があった崖崩れなのか。国府新宿の森下地区でも崖崩れがあったが含まれてないようだが。  
⇒大磯町が所有する道路や土地に関する部分の件数となる。民地内での発生は含まれていない。今回の補正予算に関する官地の部分となる。
  - ・二宮町では、床上浸水や床下浸水についてはこういうことやっているなどがHPに載っている。大磯は不十分ではないか。要綱など決まり事での対応はわかるが町民は望んでいることを伝えておく。  
⇒町民の方からの御意見は受け止めさせていただく。今回の被害は想定外に非常に大きい状況。災害救助法の適用を受けることになると思うが、町からの持ち出し額は相当な額になると思う。まずは、今回の補正の中では対応したい。
  - ・歳入が財政調整基金だけになっているが、国の指定をされた後は、国や県の支出金は見込まれるのか。  
⇒災害救助法の適用になる見込みなので、お金が入ってくる想定です。それ以外に、特別交付税、の措置があると思う。
  - ・大変な状況なのはわかるが、議会への資料も早くしっかりまとめて欲しい。我々議員も町民になぜ情報を知らないのかと言われる。災害復旧費と予備費の2通りになっているのはなぜか。  
⇒予備費については、農道や道路、河川の関係で具体的な箇所や金額が見えていない部分を。実際に必要性が分かっている部分は災害復旧費でと考えている。
- ※議長から、終了後、議会運営委員会を開催し、提出予定議案の日程について協議するよう指示があった。

## (1) 議題

### ○決算特別委員会の構成について

- ※令和5年度決算の審査について、決算特別委員会を設置し、審査を付託することが本会議で決定されたため、委員の選任について協議した。
- ・総務建設常任委員会並びに福祉文教常任委員会から各4名が推薦され、次の8名を議長が本会議で指名することとした。

(総務建設常任委員会) 橋本秀彦議員、鈴木たまよ議員、竹内恵美子議員、鈴木京子議員  
(福祉文教常任委員会) 亀倉弘美議員、石川則男議員、清田文雄議員、庄子幸太議員

○現地確認について

・決算審査にあたり、関連する施設等の現地視察については両委員会共に申し出はなかった。

(2) その他

・なし

